

CMSC JOURNAL

Vol.27



'90全国大会、盛大に開催される。

8月4日、福島県東北サファリパークにある、えびすサーキットにて、'90CMSC全国大会が開催されました。

今回の全国大会では、クローズドジムカーナ競技会をメインに、開催。全国の腕自慢が多数エントリーし、盛大なイベントとなりました。

当日は、外川会長をはじめ、三菱自動車からは、WRC三菱チームの監督として活躍する木全監督、ラリーアートからは近藤社長などにも参加をいただき、CMSCのメンバー達は一層気合の入ったジムカーナになりました。

競技はカートコースを利用し、2分前後とジムカーナとしては長めのコース設定。

まず、FFクラスからスタート。各ドライバー、気合を入れてスタートしていくが、アクセルを踏みすぎ、思うようにタイムがでない。どちらかという、ダート好きの多いCMSCのメンバーらしい走りでした。そんな中で、福島の須田選手が1'54"50のベストタイムをマーク。JAFジムカーナ地区戦シリーズ2位の實力を発揮し、オーバオールウィナーとなった。

4WDクラスでは、ジムカーナには不向きといわれる車をうまくコントロールし、皆さん豪快な走りを見せてくれました。

その後、FRクラス、軽クラス、オープンクラスと続き、他のイベントではなかなか見ることのできない、スタリオン、ランサーターボ、ミニカなど、CMSCら

しいイベントとなりました。

競技の運営は、CMSC福島のメンバーがあたり、スムーズな進行で予定通り昼の部を終えることができました。福島の皆様、暑い中大変ごろうさまでした。また、アナウンスと解説には木全監督自ら担当していただき、適切なアドバイスで、大変ありがとうございました。

夜の部は、サファリパーク名物の牛の丸焼きパーティー。久々のCMSC全国大会とあって、サファリパークの社長さん自ら、カウボーイスタイルで大サービスしてくれました。その後、花火大会、ビンゴゲームなど大いに盛り上がり、各支部が入り交り、和気あいの雰囲気夜遅くまで、パーティーが続きました。

